

奥飛驒の 3 つのスピリチュアルスポット

奥飛驒地方には、「三参り」と呼ばれる 3 つの霊場があります。この 3 つのパワースポットに行くと、恋愛成就、子宝成就、無病息災などのご利益があると言われています。

ロマンス

新平湯温泉の集落にある、たるまの滝のそばには小さな「毛受母の社」があります。これは、縁結びの神社である島根県の出雲大社との不思議な縁によるものです。神道では、旧暦の 10 月に全国の神々が出雲に赴き、大社に集まってその年の縁結びについて話し合います。地元の言い伝えによると、その道中、神々は毛受母の社のある川の流域を通り、ここで滝の清らかな水を飲み、山里の温泉で休んだと言われています。

古くから出雲への通り道と関係があったため、言語的に結びついて「モズモ」と呼ばれるようになりました。また、この縁により、毛受母の社の神々にも同様に縁結びの力が与えられ、この場所はカップルに人気のスポットとなっています。また冬には、観光客はイルミネーションされたトンネルを通して、毛受母川の下を通ることもできます。

子宝祈願

中尾白山神社は、新穂高温泉の近くの森の中にある静かな場所です。境内には、男女の生殖器の形をした苔むした大きな岩があります。伝説によると、子供のいない仲睦まじい夫婦が神社で祈願していると、「男は女の岩に、女は男の岩に座れ」という声が聞こえてきました。その通りにしたところ、奇跡的に子供を授かることができたそうです。観光客はこの岩に座って祈りを捧げることができます。

癒し

15 世紀後半から 16 世紀後半にかけて、軍勢が近くの峠を越えて飛驒に攻め込もうとしたと言われています。峠に到着した時には疲労困憊しており、山からの硫黄の噴出物により病気になりました。彼らは倒れてしまい、先に進めなくなっていました。そこへ突然、一匹の白い猿が現れました。猿についていくと、猿は近くの癒しの水に導いてくれました。彼らは奇跡的に回復し、平湯温泉が発見されました。今日、平湯神社はあらゆる身体の不調を癒してくれると言われています。観光客は無料で配布されている木札（絵馬）をひとつ取り、それに癒しの祈りを書くことができます。書き込んだ木札は近くの線に結んでください。

毛受母の社とたるまの滝は、新平湯温泉または禅通寺前のバス停から徒歩 1 分。平湯神社は平湯温泉バスターミナルから徒歩 4 分です。3 か所とも近くの駐車場を利用できます。